

こだたいちくしげんをまもるかい

## 小田多井地区資源を守る会（安曇野市）

・組織の活動面積 A= 50.25 ha

・組織の構成員数 約 125 人

組織形態

農地維持 ■

資源向上(共同) ■

資源向上  
(長寿命化) □

取組開始年度

平成27年～

平成27年～

—

構成員

水利委員、小田多井花街道、小田多井農村夢倶楽部、(農)小田多井生産組合など小田多井区民全員

### 組織の概要

小田多井地区は北アルプスを西に望んで広がる標高約600mの複合扇状地に位置し、豊かな水と自然に恵まれた安曇野市を象徴する田園風景が広がっています。大規模農家は少なく、ほとんどが水田兼業農家です。その豊かさからくるのでしょうか、昔から気寄りか良く、まとまりが良い集落だと言われてきました。

公民館活動も盛んで、毎年開催される地区文化祭は半世紀以上も続いております。また、集落営農組織等と共同開催する「小田多井秋のお祭り」も地区の恒例行事として定着し、子供から高齢者までの交流の場となっています。

また、女性の社会参画活動の先進地でもあり、柔軟性のある活動を展開しています。

### 集落内には遊休荒廃地がゼロ

ペチュニアのプランターを地区内の畦畔に配置します。



幹線道路沿いの遊休農地をカンナとダリアの花壇にしました。



### 小田多井秋のお祭り



餅つき大会



遊休農地から収穫した手打ちそば



女性部の皆さんは大忙し